

第51回 全国小中学校環境教育研究大会千葉大会
(印旛地区教育委員会連絡協議会指定公開研究会)

参加申込票

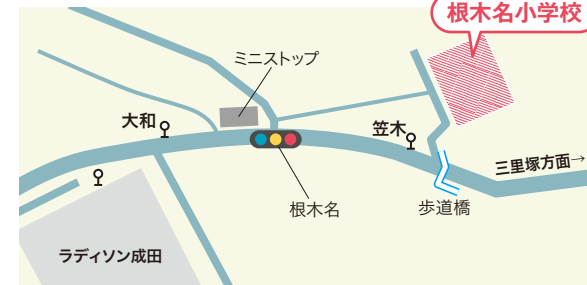
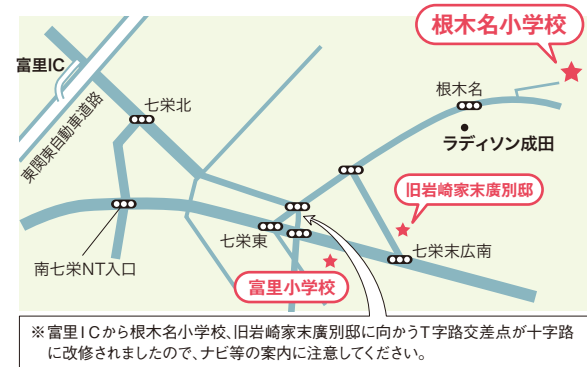
千葉県富里市立根本名小学校 宛

FAX:0476-92-0682 E-mail:nekona-since1984@educet.plala.or.jp

令和元年 月 日

所 属 名			
職 名		氏 名	
住 所	〒		
電 話		F A X	
メー ル			
昼食(弁当:飲み物付き)の注文	☐ する	☐ しない	
・受付時に注文コーナーで代金(1,000円)と食券を交換します。 ・注文後は取り消しはできないので、欠席等は後日代金の振込をお願いします。 ・近くに食堂・コンビニはありますが、混雑しますので弁当を注文してください。 ・また、当日の注文は受け付けられませんのでご注意ください。			

会場までの交通手段 ご利用の交通手段に✓を入れてください。



宿泊を希望される方は、担当までご連絡ください。(株)千葉スカイツーリスト 担当:内田 043-444-5250

〈大会事務局〉

ご不明な点がございましたら事務局までご連絡ください。

東京都調布市立北ノ台小学校 校長 箱崎 高之

〒182-0011 東京都調布市深大寺北町2-41-1

TEL. 042-485-1291 FAX. 042-499-4182

E-mail: kitanodai-kocho@edu-chofu-tokyo.jp

大会参加費(資料代) 1人/2,000円

(但し、全国会員は無料)

大会当日、受付にてお支払いください。

申込締め切り 11月8日(金)

参加申込票、根本名小学校付近地図は根本名小学校HP、
本研究会ホームページ(<http://kankyokyoiku.jp/>)にも掲載しています。

令和元年 10月吉日

各都道府県教育委員会教育長様
各区市町村教育委員会教育長様
関係各小・中・義務教育学校長様

全国小中学校環境教育研究会 会長 藤森克彦

第51回 全国小中学校環境教育研究大会(千葉大会)

【第二次案内】

21世紀「環境の世紀」の提言

《研究主題》

持続可能な社会づくりのための
環境教育の推進

～環境教育によって育む学力と環境保全意欲～

秋涼の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、全国小中学校環境教育研究会では、標記の大会を開催いたします。つきましては、全国各地の小中学校、教育関係者をはじめ、多くの皆様のご参加をいただき、環境教育及びESDのさらなる充実と発展を図るべく、ここにご案内申し上げます。

日 時 令和元年11月22日(金) 10時00分～16時30分

会 場 千葉県 富里市立根本名小学校

〒286-0205 千葉県富里市根本名1005番地3

TEL. 0476-92-0662 FAX. 0476-92-0682

根本名小学校ホームページ <https://www.fureai-cloud.jp/tomisato-nekona-e>

全国小中学校環境教育研究会ホームページ <http://kankyokyoiku.jp/>

日程	10:00	10:30	10:45	11:30	12:20	13:10	14:15	14:35	14:45	16:15	16:30
	受付	概要説明	公開授業	昼食	開会式	研究発表	講評	休憩	講演	閉会式	

主 催 全国小中学校環境教育研究会

後 援 文部科学省 環境省 千葉県教育委員会 富里市教育委員会 全国連合小学校長会
全日本中学校長会 千葉県小学校長会 千葉県中学校長会 印旛地区教育委員会連絡協議会
千葉県教育研究会 印旛地区教育研究会 富里市教育研究会 印旛教育会館
日本教育公務員弘済会千葉支部 日本環境教育学会
ESD活動支援センター 関東地方ESD活動支援センター

大会次第

事務局 山口 京子

- (1) 開会の辞 副会長 棚 橋 乾
(2) 開会挨拶 全国小中学校環境教育研究会 会 長 藤森 克彦
(3) 来賓祝辞 文部科学省 初等中等教育局 視学官 藤枝 秀樹 様
環境省 大臣官房総合政策課 環境教育推進室長 三木 清香 様
千葉県教育庁 北総教育事務所長 中谷 光男 様
富里市教育委員会 教育長 職務代理者 森田 恵子 様
(4) 来賓紹介 会 長 藤森 克彦
(5) 研究発表 口頭発表（口頭発表の部に記載） 司会 事務局 伊勢 明子
(6) 指導講評 千葉県教育庁教育振興部 学習指導課 主幹 梅津 健志 様
(7) 講 演 **「新学習指導要領における環境教育を考える」**

文部科学省 初等中等教育局 視学官 藤枝 秀樹氏

- (8) 大会宣言 研究部 副部長 鈴木 元
(9) 閉会の辞 研究部 副部長 中村 太郎

研究発表 口頭発表

1. ホールスクール・アプローチで取り組むSDGs

東京都 大田区立大森第六中学校 校 長 松尾 廣文 指導教諭 柴崎 裕子

2. 郷土を愛し、持続可能な社会の実現に向けて、主体的に行動できる子どもの育成

～「地域の人々とつくる『渋川ESD(いいまち・しぶかわ・だいすき)ミュージアム』の実践～」

滋賀県 草津市立渋川小学校 校 長 清水 康行 教 諭 中村 大輔

3. 持続可能な社会づくりのための環境教育の推進

～環境教育によって育む学力と環境保全意欲・地球脱プラ～

東京都小中学校環境教育研究会 会 長 棚橋 乾
研究部長(校長) 関口 寿也 研究員(主任教諭) 八長 康晴

公開授業

10:45～11:30

学年		単元名(授業者)	場所
1年1組	生活科	あきとなかよし (阿部 ち比呂/吉川 夫美恵)	1階生活科室
2年1組	生活科	ねこなのはからはっけん (木川 朝子)	2年1組教室
3年1組	理 科	どうぶつのすみかをしらべよう (小関 菜都季/波田野 真司)	3年1組教室
4年1組	理 科	季節と生き物(秋) (刈田 瑛斗)	4年1組教室
5年1組	理 科	流れる水のはたらき (小倉 司)	5年1組教室
6年1組	理 科	生物と地球環境 (片井 綾/清水 龍彦)	理科室



研究発表 誌上発表

1. グローバル化を目指したESDの取り組みについて ～心豊かで たくましい 広い世界に生きる人間の育成～

埼玉県 さいたま市立大宮八幡中学校 校 長 市川 敏行

2. エシカル消費の普及を通じた地域の自然環境の保護 ～地域・企業・NPO・行政関係機関との連携を通じた実践～

徳島県 上板町立高志小学校 校 長 武田 國宏

3. 地域とつながり、未来を生きる児童の育成を目指した環境教育の実践 ～近隣施設との連携による教育活動を通して～

茨城県 土浦市立上大津小学校 校 長 稲田 弘之

4. 富里のよさに目を向け、よりよい環境づくりをめざす子どもの育成

千葉県 富里市立富里第一小学校 教 諭 中嶋 秀州

5. 地域の自然にふれ、環境を大切にしようとする児童の育成 ～金田の干潟からアクション!～

千葉県 木更津市立金田小学校 元教諭 間山 美智子

6. 自然との共生の大切さに気づき、自分の生活のあり方を見直すことができる子どもの育成 ～ふるさとの川と海「二タ間川・二タ間海岸」の水質とごみに着目して～

千葉県 鴨川市立天津小学校 現 鴨川市立長狭小学校 教諭 徳永 真美